

授業科目

言語聴覚学特論

担当教員名 山岸 達弥、今村 徹、佐藤 克郎、西尾 正輝、 今井 信行、吉岡 豊	対象学年	1	対象学科	保健学・健康科学・社会福祉学・ 医療情報
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

授業の概要

言語聴覚学が対象とする種々の障害や近接領域に関して実践された臨床活動や研究の歴史と現在の動向を解説する。さらに、研究の方法論、研究成果の分析、今後の研究の方向性などについて考察する。

授業の目的

言語聴覚学が対象とする種々の障害や近接領域（高次脳機能学、摂食嚥下機能学）に関して実践された臨床活動や研究の歴史と現在の動向を理解したうえで、研究の方法論、研究成果の分析、今後の研究の方向性などについて考察する。

学習目標

1. 言語聴覚学と関連科学の概要を理解する。
2. 高次脳機能障害の概要を理解する。
3. 摂食嚥下障害の概要を理解する。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	担当教員
1	言語聴覚学入門	山岸 達弥
2	言語発達障害	山岸 達弥
3	言語発達障害	吉岡 豊
4	口腔の機能と障害	今井 信行
5	ディサースリア	西尾 正輝
6	ディサースリア	西尾 正輝
7	失語学の生い立ち・失語症分類	山岸 達弥
8	聴覚機能と脳損傷	吉岡 豊
9	高次脳機能障害（認知症を中心として）	今村 徹
10	高次脳機能障害（認知症を中心として）	今村 徹
11	聴覚とその障害	佐藤 克郎
12	聴覚とその障害	佐藤 克郎
13	聴覚機能と補聴器	吉岡 豊
14	摂食嚥下障害入門	今井 信行
15	摂食嚥下障害入門	今井 信行

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書						
その他の資料						

評価方法

レポート（講義に関連するテーマを一つ選び論述する。言語聴覚学分野長に全講義終了後1週間以内に提出）から評価する。

履修上の留意点

オフィスアワー・連絡先

オフィスアワー：火曜日 12:00～13:00
連絡先：yamagisi@nuhw.ac.jp